

糖尿病の重症化予防

糖尿病は良好な血糖管理を維持できない期間が長期化すると、動脈硬化性疾患、網膜症、腎症、末梢神経障害等の重大な合併症を併発し、患者の生活の質、生命予後を悪化させる可能性があります。

また、糖尿病関連腎臓病（DKD）は複数の危険因子が複雑に絡み合って発症するため、進展抑制のために、肥満の是正、禁煙、血糖、血圧、脂質の管理などが求められます。

このたび、糖尿病重症化予防に関するリーフレットを作成しましたので、他科や専門医と連携し、日常診療にご活用ください。

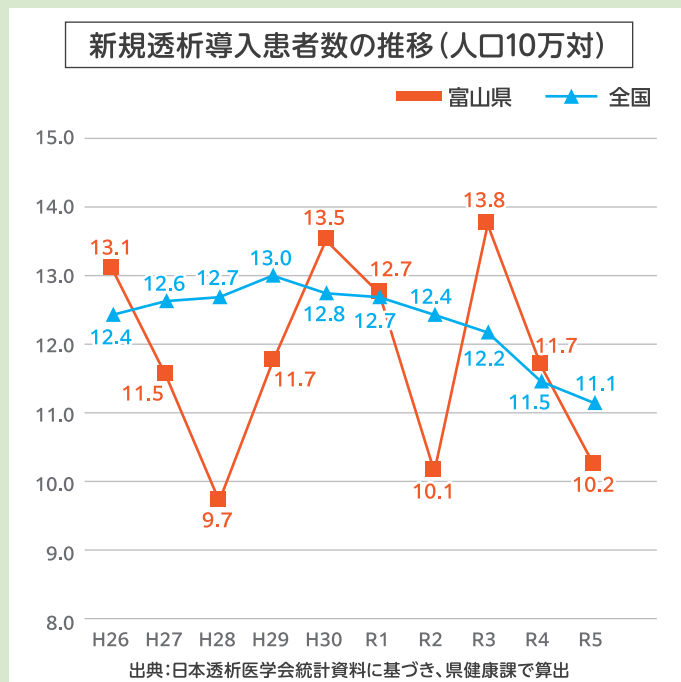
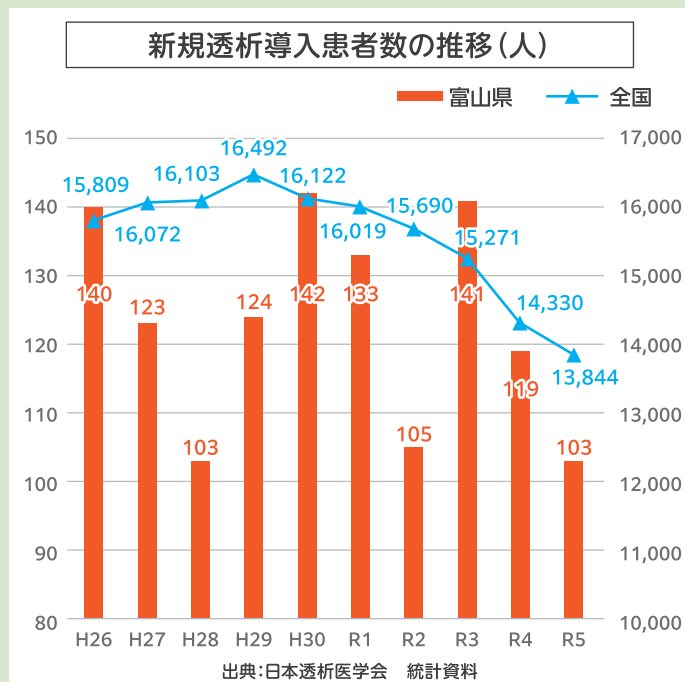


糖尿病のある方の生活の質を保つために

☐	年1回は尿中アルブミン検査（定量）を実施しましょう。 ・腎症の早期発見のために有用とされています。 ・微量アルブミン尿期で治療介入すれば腎症の進展を防ぐことができます。	富山県医師会 ホームページ 
☐	年1回は眼科受診を勧めましょう。 ・糖尿病網膜症は進行した段階でも自覚症状が少ないことが多く、黄斑浮腫や硝子体出血、牽引性網膜剥離などが起こったときにはじめて視力障害を自覚する場合があります。	富山県眼科医会 ホームページ 
☐	年2回は歯科受診を勧めましょう。 ・糖尿病があると、歯周病になりやすく重症化しやすくなります。 ・歯周病治療により、歯周組織の慢性炎症が改善すると、血糖コントロールも改善することが報告されています。	富山県歯科医師会 ホームページ 
☐	がん検診を勧めましょう。 ・糖尿病のある方の死因第1位は悪性新生物（38.9%）と報告されています。 ・血糖コントロール悪化時は、特に悪性腫瘍の合併に注意が必要です。	富山県 ホームページ 
☐	BNPまたはNT-proBNPの測定を検討しましょう。 ・糖尿病と心不全には深い関連性があり、早期介入で重症化を予防することが可能です。	日本心不全学会 ホームページ 

糖尿病性腎症を原疾患とする新規透析導入患者数の推移

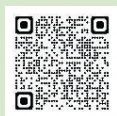
- 糖尿病性腎症を原疾患とする新規透析導入患者数は全国においては、緩やかに減少傾向です。
本県においては、年間約100人～140人前後で推移しています。



- 医療機関未受診者・治療中断者や腎機能eGFR低下率が $-5.0\text{mL}/\text{分}/1.73\text{m}^2/\text{年}$ 以上の方は腎症重症化ハイリスクとされています。早めに専門医へのご紹介もご検討ください。

関連情報

- 診療ガイドラインが公開されていますので、診療にお役立てください。



糖尿病診療ガイドライン



エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン
CKD診療ガイド

- 専門的な治療が必要な場合は専門医への紹介をご検討ください。



一般社団法人日本糖尿病学会
(糖尿病専門医)



一般社団法人日本腎臓学会
(腎臓専門医)



富山県糖尿病医療資源調査
結果(県独自調査)

※糖尿病の診療、医療体制に関する情報を
公開しています。

